

平成30年度 西伊豆町教育委員会第3回定例会

- 1 開催日 平成30年6月13日(水) 14:40～15:30
- 2 場 所 西伊豆町中央公民館 1階 講義室
- 3 出席者 清野裕章教育長・鈴木秀輝委員・森本仁子委員
[事務局 高木光一・萩本泰宏・石田智直・山本みち代]
- 4 欠席者 山本久美子委員(職務代理)・渡邊美成委員
- 5 傍聴者 なし

教 育 長：本日の出席者は3名です。過半数に達していますので、ただ今から平成30年度第3回の定例会を開催いたします。まず、「議事録の承認について」ですが、平成30年5月23日開催の平成30年度第2回定例会の議事録については、私と山本久美子委員が確認し署名いたしましたので、ご承認いただいてもよろしいでしょうか。

(委員：全員異議なし)

教 育 長：次の議事録署名委員ですが、次回は鈴木秀輝委員にお願いしたいと思いますが、宜しいでしょうか。

(鈴木委員：了解)

教 育 長：次に議題に入りますが、まず、日程3の協議になります。「平成29年度西伊豆町教育委員会の自己点検・評価報告書の内容確認について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

高 木：それでは、協議案件になりますが、「平成29年度西伊豆町教育委員会の自己点検・評価報告書の内容確認について」です。こちらは、西伊豆町教育委員会評価委員会設置要綱第2条の規程に基づき、西伊豆町教育委員会の自己点検結果を評価委員に提出するため、別紙「西伊豆町教育委員会の自己点検・評価報告書」の記載内容についてご意見をいただきたく提案するものです。記載内容につきましては、事前にご確認していただいておりますので、大項目毎に皆さんのご意見をいただきたいと思います。本日欠席のお二人からは、特に変更点はないとのご意見をいただいております。

教 育 長：それでは、大項目の1からお願いします。何かありますか。

平成28年度の「教育委員の自己研鑽」では、B評価だったと記憶していますが、昨年度は研修会等に積極的に参加していただきまして、このような評価といたしました。次に2番「教育委員会が管理執行する事務」について、お願いします。

鈴木委員：12番に「研修を実施しました。」となっていますが、件数がゼロ件とはどのようなことか。

高 木：中項目は、「研修の一般方針を定めること」で、一般方針は定めませんでしたのでゼロ。ただし、研修は実施したということであります。表現が

少し分かりにくいかと思いますが、「一般方針を定めた実績はありませんが」のところを、「一般方針は定めておりませんが」に修正したらどうでしょうか。

教 育 長：その方が分かり易い表現だと思います。その他にありますか。無いようでしたら、3番の「教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務」ですが、ここはたくさん項目がありますので、小分けにしたいと思います。まず、中項目の「(1)確かな学力と自立する力を育む教育」この部分についてはいかがでしょうか。

鈴木委員：国際教育が「A」になっていて、右側の体験型合宿とか、新しい取り組みに力を入れていて良いのではないかと思います。

教 育 長：「情報教育の推進」が「B」評価になっていますが説明をお願いします。

高 木：当初は夏休みが終わるまでに工事を完了する予定でしたが、最終的に3月に完了となってしまいましたので、「B」評価といたしました。

教 育 長：他に無いようでしたら、次に「(2)規範意識・豊かな心を育む教育」についてお願いいたします。事前に確認していただいておりますので、特に無ければ次に「(3)安全・安心を確保し、健やかな体を育む教育」はいかがでしょうか。

鈴木委員：「静岡茶愛飲の推進を図りました。」とありますが、西伊豆中学校には飲む機械がありますが、他校にもあるのでしょうか。

高 木：中学校にはサーバーがありますが、園・小学校にはありません。小学校では、キーパーなどに入れていつでも飲めるようにしているところもあります。園では給食時に冷ましたものを提供しています。

鈴木委員：西伊豆町は塩鯉とか郷土料理に特色がある。

教 育 長：他に意見が無いようでしたら、「(4)教育環境の整備と教職員の資質向上」についてお願いします。特に意見がないようでしたら、「(5)生きがい・潤いのある生活を育む文化芸術の振興」をお願いします。

鈴木委員：「生涯学習の充実」が「A」になっていますが、「事業選定には難しい面があります。」とあると「B」評価ではないでしょうか。文書表現として、最初に「難しい面はあるが、会員や参加者の増加に努めました。」というような文書の方が良いのではないのでしょうか。

高 木：文書表現といたしましては、ご指摘のとおり「しかしながら」以降の文章を文頭に持ってきて、「難しい面がありますが、」と繋げるようにしたいと思いますが、そのように修正してよろしいでしょうか。

鈴木委員：はい。同じように「文化イベントの充実」が「A」評価になっていますが、「実施方法の見直しが必要となっています。」という文章になっていますので、「B」評価ではないかと思いますが。

高 木：「目に見える成果はありませんでした。」となっておりますので、ご指摘のとおり「B」評価が適当であると思いますので、修正をさせていただきます。

教 育 長：よろしいでしょうか。

鈴木委員：はい。「図書貸出冊数」が「B」評価になっていて、「本庁1階の空きスペースを利用し、図書コーナーを設置しました。」とありますが、設置したことを知らなかった。PR不足かと思いました。やはりそうすると記載のとおり「B」評価が妥当であると思います。あそこにスペースがあってもその為だけに行くのかなと思います。利用の工夫はこれから色々行っていく必要があるのかと思いました。

教 育 長：では、続きの（6）をお願いします。

鈴木委員：「スポーツ・レクリエーション活動の充実」が「B」評価ですが、町でラジオ体操の推進をやっていますが、それは福祉課のものですか。そことの連携とかはどうなんですか。

高 木：今年度は連携しながら進めことも考えていますが、昨年度は部分的な協力はありましたが、連携協力体制までは構築されていませんでした。

教 育 長：他になれば、（7）と（8）、終わりまでで何かありますか。よろしいでしょうか。次のページの全体評価についてご意見をいただきたいと思います。

鈴木委員：下から2行目の「育環境の充実」とありますが、「教」が抜けているのではないかと思います。「教育環境の充実」ではないでしょうか。

高 木：すみませんでした。ご指摘のとおりですので「教育環境の充実」に訂正をさせていただきたいと思います。

鈴木委員：後はすっきりした文章であったのではないかと思います。

教 育 長：細かなところまで見ていただいてありがとうございます。その他、全般として何かありますか。特に無いようでしたら、指摘事項を修正のうえ教育委員会評価委員会に提出して下さい。では、次に本日の追加議案になりますが、第5号議案「平成30年度準要保護児童生徒の追加認定について」ですが、対象世帯の所得や生活状況など個人情報を多く取り扱いますので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定により秘密会として審議したいと思いますので、西伊豆町教育委員会会議規則第10条第2項に基づき賛否を採決します。賛成の方の挙手をお願いします。

（委員：挙手全員）

教 育 長：挙手全員です。出席者の3分の2以上の賛成がありましたので、同規則の第10条第1項により、第5号議案「平成30年度準要保護児童生徒の追加認定について」は秘密会といたします。それでは、事務局から説明をお願いします。

高 木：それでは、第5号議案をご覧ください。「平成30年度準要保護児童生徒の追加認定について」ですが、学校教育法第19条の援助措置規程及び西伊豆町児童生徒就学援助費支給要綱第2条に基づきまして、就学援助費支給の対象とした準要保護児童生徒として認定してよいか提案するも

のでございます。提案理由としては、所得等が確定し、支給対象者に該当するためであります。詳細については、担当の山本から説明をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

山 本 み：(別紙資料で説明)

(秘密会により質疑省略)

教 育 長：他にご意見がないようでしたら採決します。第5号議案「平成30年度準要保護児童生徒の追加認定について」賛成の方の挙手をお願いします。

(委員：全員挙手)

教 育 長：挙手全員ですので、第5号議案については可決されました。これで秘密会の議案が終了しましたので秘密会を解きます。

(秘密会終了)

教 育 長：以上で本日の議事案件はすべて終了いたしました。以上をもちまして平成30年度第3回の定例会を終了します。皆様、お疲れ様でした。